

入院診療計画書② ひだり大腿骨人工骨頭置換術を受けられる方へ 1 枚目

ID： Q

氏名： Q

新規作成日： 2022年6月13日

日付						
経過		1日前	術前	術後	1日後	2日後
目標		手術について理解できる	手術経過に問題がない	創部に問題がない	創部に問題がない	創部に問題がない
			ボディイメージの変調を受け入れることができ	脱臼の症状・所見がない		
				疼痛のコントロールができている		
				手術経過に問題がない	ADLの範囲の拡大ができる	
注射		 点滴	 点滴	 食事が十分に取れれば点滴終了		
投薬		 ●持参のお薬を確認します。 ●お薬手帳、お薬をお持ちください。 ●薬剤師が薬の指導にうかがいます。	 指定されたお薬だけ服用します。	 内服はできません。 痛みが強い時は痛み止めを使います。	 痛み止めの内服が始まります。	
検査		 採血をします。		 手術後に採血をします。	 朝、採血をします。	
放射線				 股関節のX線撮影		
処置		 体重測定（毎週、木曜日）				
		 手術部位に印をつけます。		 血抜きのでき管が入ってきます。		
		 身長測定	 血栓予防ため弾性ストッキングを装着		 傷の消毒をします。 血抜きの管を抜きます。	
		 血栓予防の機械を装着				
食事		 夜から飲食禁止	 飲食禁止	手術後は覚醒の程度、お腹の動き、嚥下機能を確認して問題なければ飲水が始めます。開始時間は看護師に確認してください。	 飲食再開	
清潔		 シャワー可です。	 ●点滴前に手術着に着替えます。 ●8時半のかたは8時頃着替えを済ませます。	 うがいできます。	 身体拭きを行います。	
排泄		便秘の場合、浣腸をします。	手術前に排尿を済ませてください。	 ●排泄はベッド上。 ●尿の管が入ってくる事があります。		●1日の便、尿の回数を確認します。 ●尿の管を抜きます。
活動	安静度	 ●ベッドで安静です。 ●痛みが我慢できる範囲で上体を起こせます。		 ●ベッドで安静です。 ●寝返りは看護師が介助します。		 ●痛みに合わせて車椅子乗車・歩行が可能です。 ●動作が安定するまで看護師が付き添います。
	リハビリ	 リハビリを開始します。				
看護ケア		 検温（入院時、午後、寝る前）	 検温（起床時、手術に行く前）	 検温（適宜） 夜間も起こすことがあります。	 検温（起床時、午前、午後、寝る前）	
確認事項		 手術に必要な書類と物品を確認します。				
指導		 ●入院・手術のオリエンテーションをします。 ●入院中のスケジュールの確認をします。 ●人工関節に関する生活指導をします。 ●ネームバンドの説明と装着をします。 ●手術後はスリッパではなく履きやすい靴・靴べらを使います、必ず持参してください。 ●貴重品は金庫を御利用ください。 ●病院内は禁煙です。 ※65歳以上の方は必要時介護保険申請を検討してください。	 ●ご家族は手術の30分前に病棟にお越しください。 ●手術中は病棟内でお待ちください。 ●眼鏡、コンタクトレンズ、義歯、アクセサリーなどがある場合は外してください。	 脱臼予防のため、寝返りは看護師が介助しますのでナースコールでお呼びください。	 ●退院調整を行っていきます。 ●介護保険を申請してください。 ●在宅、リハビリ病院、療養型病院への転院についてご家族で相談してください。 ※長期のリハビリ、転院を希望される場合は当院の医療ソーシャルワーカーに相談します。看護師までお申し付けください。	 痛みが強いとき、車イスの乗り降り時に不安のある方は看護師を呼んでください。
経過表		 足の痛み、動き、痺れがないか観察していきます。				
その他		 地域連携バス対象の方は、医師・看護師から地域連携バスについて説明があります。 また、手術日は医療ソーシャルワーカーとの面談がありますので、家族の方は面談時間を御確認ください。				

入院診療計画書② ひだり大腿骨人工骨頭置換術を受けられる方へ 2枚目

ID： Q

氏名： Q

新規作成日： 2022年6月13日

日付		～		～		～		～	
経過	3日後	4日後 ～ 6日後	7日後	8日後 ～ 9日後	10日後	11日後 ～ 13日後	14日後	15日後 ～ 19日後	20日後
目標	創部に問題がない					日常生活の注意点について理解できる			
	脱臼の症状・所見がない								
	疼痛のコントロールができている								
	ADLの範囲の拡大ができ							二次性骨折予防について理解できる	
注射									
投薬					 骨粗鬆治療薬を検討します。				
検査			 採血				 採血		
放射線			 股関節のX線撮影 骨密度の検査				 股関節のX線撮影		
処置	 体重測定（毎週、木曜日）								
	 管を抜いた部分のガーゼを確認します。				 創の保護剤をとります。				
食事									
清潔	 シャワー浴 看護師が付き添い、シャワー指導を行います。								
排泄	1日の便、尿の回数を確認します。								
活動	安静度	 ●痛みに合わせて車椅子乗車・歩行が可能です。 ●動作が安定するまで看護師が付き添います。							
	リハビリ	 リハビリを継続します。							
看護ケア	 検温（起床時、午前、午後、寝る前）	 検温（午前、寝る前）					 必要な場合はパンフレットを使用して二次性骨折予防の説明をします。		
確認事項									
指導	 痛みが強いとき、車イスの乗り降り時に不安のある方は看護師を呼んでください。						 ●退院目標日です。術後15日～20日目で退院となります。医師と退院日についてご相談ください。 ●退院に不安がある方はご相談ください。		 退院最終目標日となります。
							<退院日> ●ネームバンドをはずします。 ●看護師から退院・退院後の生活・次回外来についての説明があります。 ●退院は9時半頃です。		
経過表									
その他									